## 「子どもの本棚」 子どもたちに勧めたい本を紹介します。 本選びの参考になさってください。

## 『ねずみの騎士デスペローの物語』

<2004年ニューベリー賞受賞作>

ケイト・ディカミロ 作 ティモシー・バ・ジル・エリング 絵 子安亜弥 訳 ポプラ社/2004年10月



だ

(2)

書

館

よ

( )

共にお腹で育った兄弟のうち、ただ一匹だけ生きて生まれた小さなネズミは、両親から生きのびられるわけがないと思われ、絶望一デスペアーという意味を込めて"デスペロー"と名付けられました。生まれた時から目を開けていたり、耳だけが特別大きかったり、本を読むことや光や音楽が好き…デスペローは普通のハツカネズミとはどこか違っていました。ある日音楽に誘われて、掟をやぶり人間の前に姿を現してしまいます。そして人間のピー姫に恋をしたデスペローは、裁判にかけられ、ドブネズミの住む地下牢に送られます。決して勇敢ではないデスペローが、お姫様を助けるために戦うお話です。

母親をなくした悲しみをかかえる美しいお姫様。地下牢の闇に住み、光に憧れと憎しみを抱くドブネズミ。いつか自分がお姫さまになれると信じている下働きの娘。愛と許し、そして勇気と希望に満たされたあたたかい物語です。

作者のケイト・ディカミロさんが、この物語を書き始めた直後の2001年9月11日同時多発テロ事件が起こりました。世界中が恐怖と悲しみにおおわれているときに「こんな時にネズミとお姫さまのおとぎ話など書くことに意味があるのか?」と悩みます。しかし、見知らぬ男性の「こんなときだからこそ、物語がもっとも必要とされているのではないですか?」という言葉に励まされ、このお話を書き上げたそうです。物語は、暗闇に光をもたらします。みなさんの心にも、小さなデスペローが、きっとあたたかな光を届けてくれることと思います。



【小学校上級生くらいから】 《司書 畑山里美》

## ☆図書館ボランティア募集☆

平成17年度から図書館ボランティアとして活動してくださる方を募集します。主な活動内容は、図書館や保育園・幼稚園・小学校などでの読み聞かせやおはなし会等です。登録者には、絵本の選び方や、読み聞かせの方法、わらべうた・手あそびなどの講座受講後、最低年間1~2回いの町内で活動をしていただく計画です。お問い合わせは、いの町立図書館(本館) **6850**-4360 畑山までお願いします。

## Peek a Boo

~あかちゃんとおかあさんの絵本の時間~

4月12日(火) 10:30~11:00

☆4月は第2火曜日に変更していますのでご注意ください☆

乳幼児と保護者を対象に、1F絵本コーナーで 手遊びや読みきかせをしています。どなたでも お気軽においでください。

開館時間	本 館	9:30~18:00
	枝川分室	9.50 9 10.00
休館 日	本 館	月・祝日(29日)
		館内整理日(30日)
	枝川分室	月·水·金·日·祝日
電話番号	本 館	<b>≘</b> 850-4360
	枝川分室	<b>≘</b> 850-4350

http://inolib.town.ino.kochi.jp

館内整理日は毎月末日(月末日が土・日曜日の場合は前の金曜日) 29日(金)が祝日のため、30日(土)を館内整理日として休館いたします。

